

令和6年度 地域福祉活動支援事業 ホームページ用報告書

神奈川県社協ホームページに掲載しますので、助成事業の概要を簡潔に記入してください。

※必要事項を記入または☑ 1ページ以内に収まるよう作成

団体名	神奈川県自閉症協会		
団体の属性	☑セルフヘルプグループ・当事者等		□ボランティアグループ等
	□市町村社協やそれを構成員とする実行委員会等		
助成区分	☑一般助成	□協働モデル助成	協働モデル助成 本会提示テーマ
助成事業名	第25回自閉症療育者のためのトレーニングセミナー及び25回記念事業		
事業の目的	自閉症という障害が非常に分かりにくく、また難しい障害であるため、多くの療育者がその対応に苦慮されています。神奈川県自閉症協会は、療育者に自閉症の人たち一人ひとりに対応するための療育技術の習得と、その理論を学んでいただくことを目的に、TEACCHにおける初任者トレーニングをモデルにした療育者訓練プログラム（自閉症のモデル児・者の協力を得て、関わり方の体験実習を伴う）による5日間の実践実技研修会を開催いたしました。更に25回という節目の年としてこれまでの歴史を振り返りつつ実際の当事者の自立生活を見学する記念事業を開催しました。		
事業概要	<p>* 第25回トレーニングセミナー記念事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年4月7日（日）オンライン研修会とオンライン見学会</li> </ul> <p>* 自閉症療育者のためのトレーニングセミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年7月20日（土）オンライン基礎講座・7月27日（土）～7月31日（水）連続研修会</li> </ul> <p>【概要】講義：自閉症概論、ペアレンツトーク、実技実習課題について、明日からの構造化のために 実技実習：特性理解・評価・構造化・自立課題・生活スキル・コミュニケーション・余暇活動</p>		
成果や課題	<p>* 記念事業はオンラインにてセミナーの歩みと自閉症の人の一人暮らし見学会を開催しました。総勢277名の参加者があり、当企画の関心の高さが伺えました。</p> <p>* セミナーではトレーニーの方々は数人で一組のグループになり、毎日変わる課題や自分に与えられるさまざまな役割をこなしながら、チームワークを発揮して仕事することを学びます。時に協力し、時に意見を戦わせながら、自閉症の人たちを観察し、そこから仮説を立て、実践し、さらにその結果からまた組み立てて実践していくセミナーを経験して頂きます。自閉症の人たちを中心に試行錯誤していただく毎日と、そこで出会った仲間の存在は、トレーニングセミナーを終えて現場に戻ってからの、トレーニーの方々の実践への貴重な手応えを提供するものになると思います。</p>		
今後の展望	このセミナーを通し支援者間の横の連携を築き、自閉症スペクトラムの方の標準的な支援をスタンダードなものにしていきたいと思っております。		
活動の様子が分かる画像 2枚程度添付			